

2022年10月28日

報道機関 各位

市民公開講座「天然痘根絶とサル痘の流行」

～第69回日本ウイルス学会学術集会～

2022年11月12日（土）18：00～、出島メッセにおいて、市民公開講座「天然痘根絶とサル痘の流行」を開講します。これは、11月13日～15日に同じく出島メッセにおいて開催される第69回日本ウイルス学会学術集会（大会長 森田公一 長崎大学・感染症研究出島特区長 熱帯医学研究所教授）に先立ち行なわれる、一般市民向けの公開講座です。

人類は紀元前より天然痘に苦しめられてきた歴史を持ちます。その後、種痘の普及によりその発生数は減り、1970年代には天然等ワクチンの定期接種も停止され、1980年5月、世界保健機関（WHO）は天然痘の根絶を宣言しました。

しかし今年、天然痘ウイルスに近縁なサル痘ウイルスによるサル痘患者が日本でも確認されたことは、記憶に新しいところです。本市民講座では、いま、なぜサル痘が流行しているのか、天然痘ワクチンや治療薬がサル痘に有効なのかなどについて、専門家による最先端の知見をご紹介します。

記

講 演：森川 茂 先生 岡山理科大学教授 国立感染症研究所名誉所員
司 会：森田 公一 長崎大学・感染症研究出島特区長 熱帯医学研究所教授

日 時：2022年11月12日（土）18：00～19：00

場 所：出島メッセ長崎 1F 会議室 107

〒850-0058 長崎市尾上町 4-1 JR 長崎駅西口直結

参加方法：先着入場 180名 無料

どなた様でもご聴講いただけます

※当日は18：00前に会場へお越しください

以上

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学 熱帯医学研究支援課

E-mail : soumu_nekken@ml.nagasaki-u.ac.jp